

表 OCR

表 OCR の操作手順を解説します。

地積測量図をスキャンしたファイルを読み込み、座標と地番を自動作成します。



※表 OCR は、表 OCR 変換オプション
プログラムです。

目次 表 OCR

表OCR	1
1 表OCR起動	1
2 画像編集	2
3 列属性の設定	4
4 地番名、大字、字の入力	5
5 座標、地番の登録	6

表 OCR

表OCRでは、ラスタ（紙）で納められた用地実測図や面積計算書などの成果から、座標と地番を自動作成することで、地籍や用地のデータ構築が簡単におこなえます。

本コマンドは、[ファイル] タブー [外部ファイル読み込み] - [表OCR]、
《座標管理》 [座標専用（座標管理）] タブー [データ読み込み] グループー [OCR座標変換]、
《地番管理》 [地番専用（地番管理）] タブー [データ読み込み] グループー [OCR地番変換]
から実行可能です。

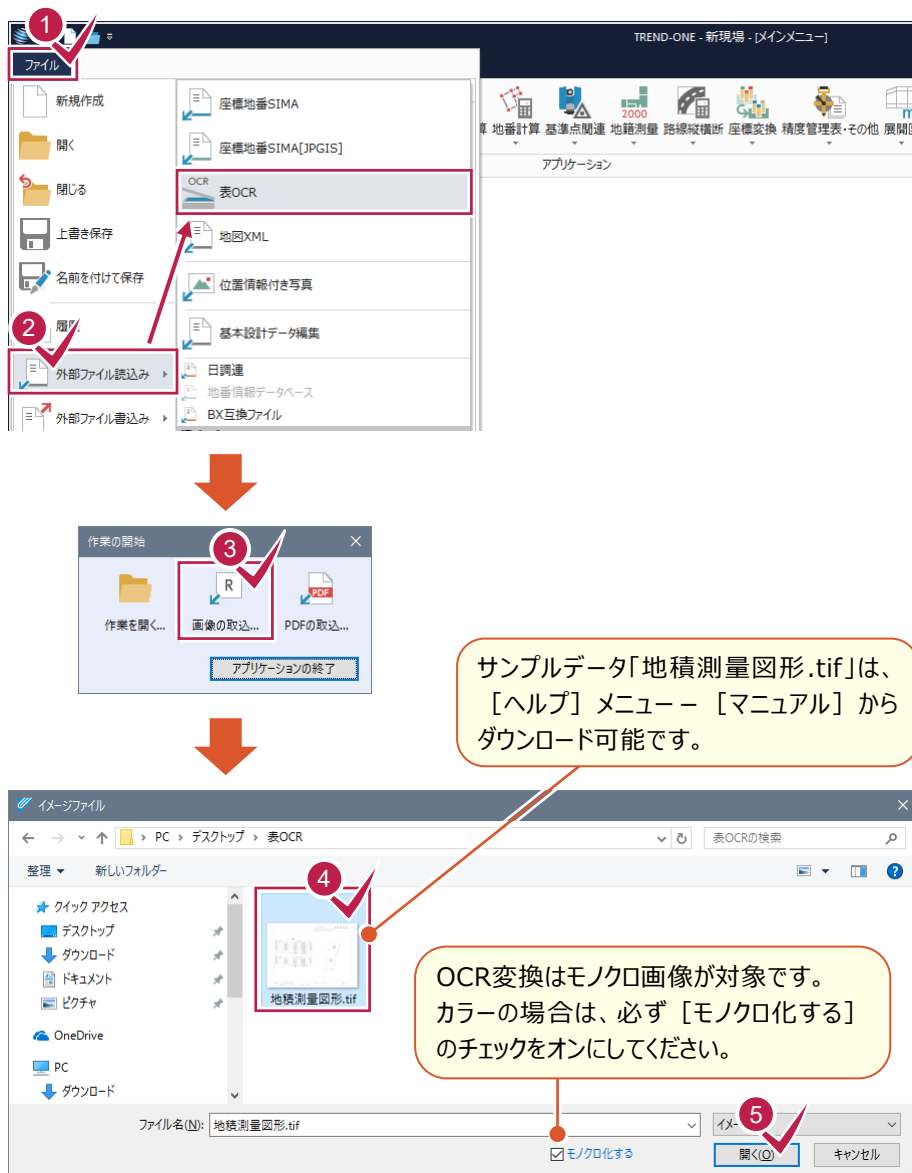
1回の作業で変換できない場合は、作業データを*.FOW形式で保存できます。

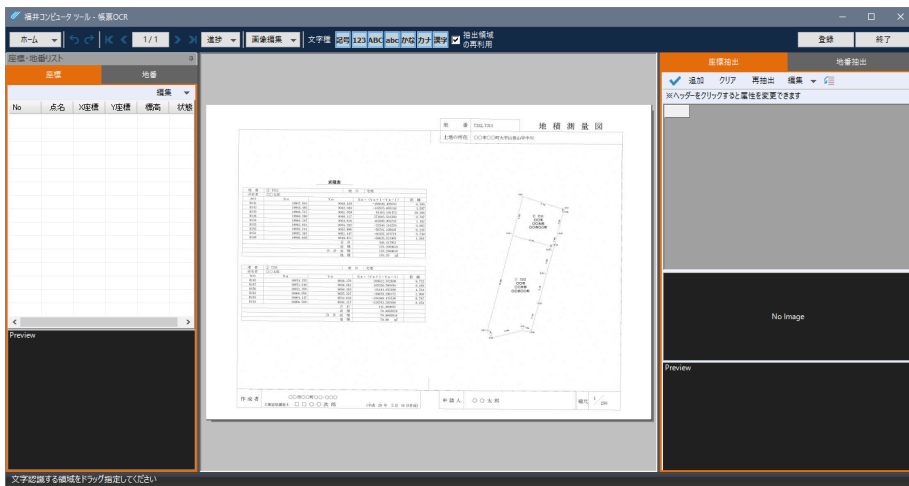
1

表 OCR 起動

本書では、[ファイル] タブから起動します。

弊社が用意したサンプル画像を取り込み、操作します。



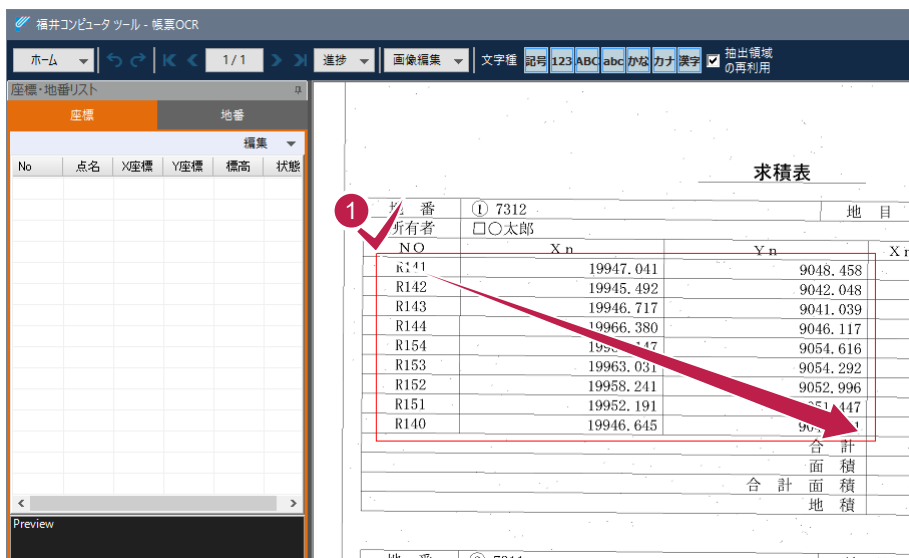


2

画像編集

スキャン時のゴミが多いと誤変換されるため、画像編集をおこないます。

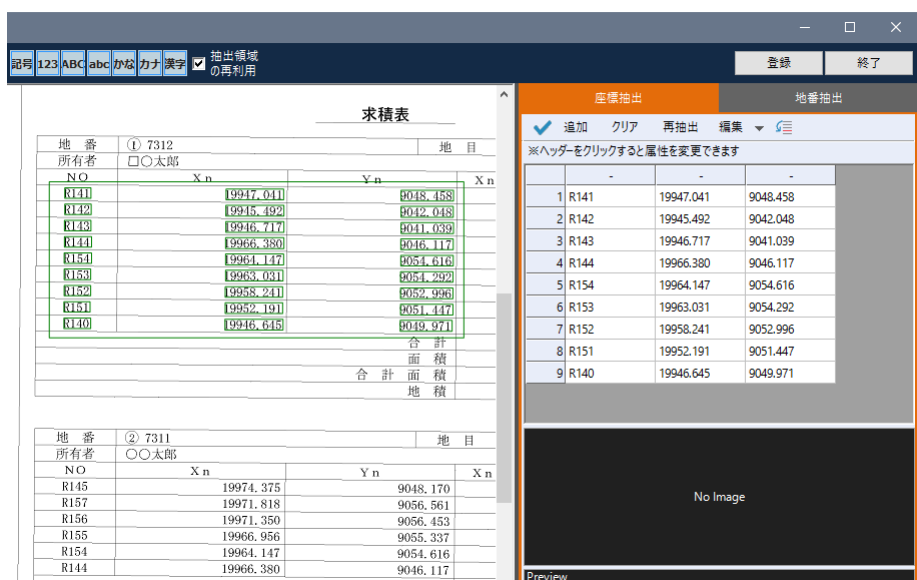
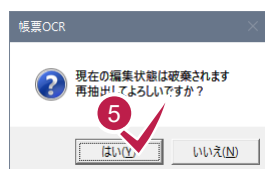
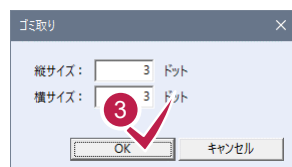
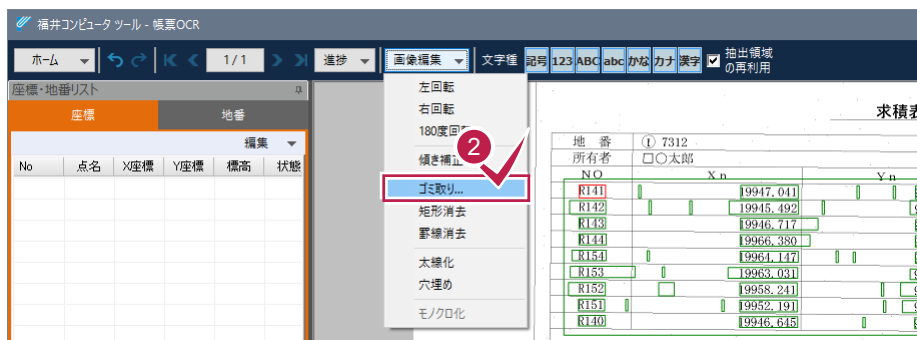
入力例では、【ゴミ取り】を実行して再抽出します。



- 1 点名とXY座標の値を囲うようにドラッグします。



誤変換されていることが確認できます。



2 [画像編集] - [ゴミ取り] をクリックします。

3 縦サイズ、横サイズを設定して [OK] をクリックします。

4 [再抽出] をクリックします。

5 メッセージを確認して [はい] をクリックします。



かすれ文字には、[画像編集] - [穴埋め] が有効です。

25360.657

25352.165

25360.657

25352.165

3

列属性の設定

点名、X座標、Y座標の属性が抜けた場合は、表のヘッダーをクリックすることで列属性を設定することができます。
セルの属性を持つことで面積も求まります。

1 「地番抽出」タブをクリックします。

2 1列目のヘッダーをクリックします。

3 「点名」をクリックします。

4 同様に、2列目に「X座標」、3行目に「Y座標」を設定します。

面積が表示されます。



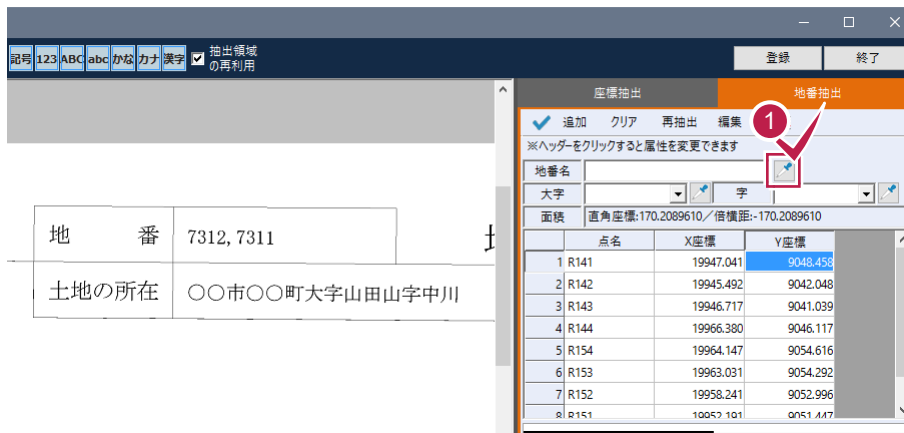
【編集】－【数値置換】で数値列（X座標、Y座標、標高）の置換をおこなうことができます。

4

地番名、大字、字の入力

手入力またはOCR認識で設定をおこないます。

入力例では、OCR認識（）で文字を取得します。

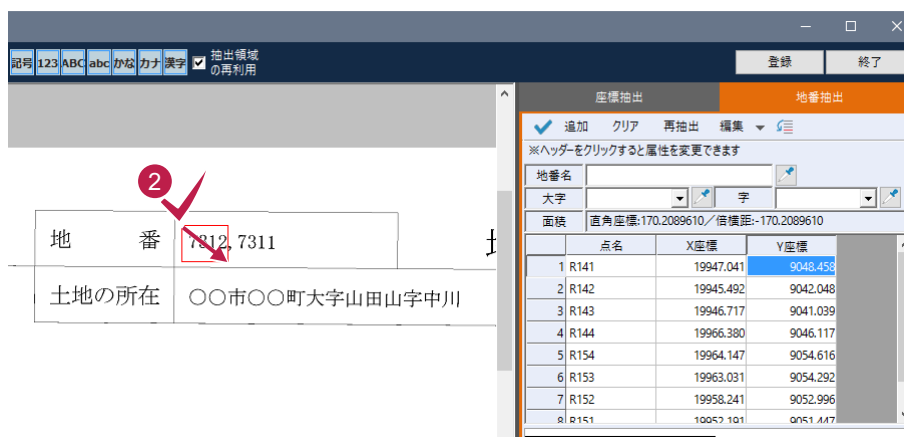


地番 7312, 7311

土地の所在 ○○市○○町大字山田山字中川

点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	9051.447

- 1 「地番名」右側のをクリックします。

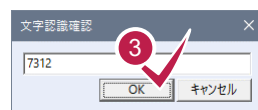


地番 7312, 7311

土地の所在 ○○市○○町大字山田山字中川

点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	9051.447

- 2 地番名をドラッグして指定します。

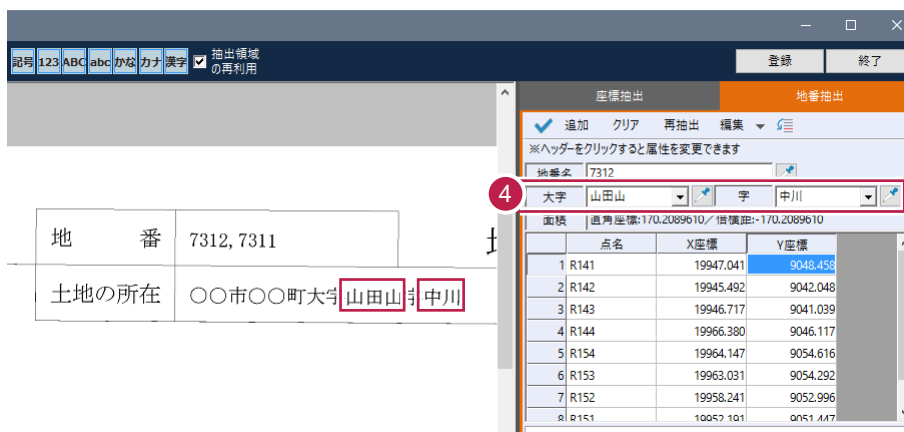


文字認識確認

7312

OK キャンセル

- 3 正しく認識されていることを確認して、[OK] をクリックします。



地番 7312, 7311

土地の所在 ○○市○○町大字山田山字中川

点名	X座標	Y座標
1 R141	19947.041	9048.458
2 R142	19945.492	9042.048
3 R143	19946.717	9041.039
4 R144	19966.380	9046.117
5 R154	19964.147	9054.616
6 R153	19963.031	9054.292
7 R152	19958.241	9052.996
8 R151	10052.101	9051.447

- 4 同様に「大字」「字」も設定します。

座標と地番をONEに登録します。

抽出領域の再利用

抽出抽出

追加 クリア 再抽出 編集

※ヘッダーをクリックすると属性を変更できます

地番名 7312

大字 山田山 字 中川

面積 直角座標:170.2089610/倍換距:-170.2089610

点名	X座標	Y座標
1 R141	9947.041	9048.458
2 R142	9945.492	9042.048
3 R143	9946.717	9041.039
4 R144	9966.380	9046.117
5 R154	9964.147	9054.616
6 R153	9963.031	9054.292
7 R152	9958.241	9052.996
8 R151	9952.191	9051.447

1 [追加] をクリックします。

座標・地番リスト

No	点名	X座標	Y座標	標高	状態
1	R141	9947.041	9048.458		
2	R142	9945.492	9042.048		
3	R143	9946.717	9041.039		
4	R144	9966.380	9046.117		
5	R154	9964.147	9054.616		
6	R153	9963.031	9054.292		
7	R152	9958.241	9052.996		
8	R151	9952.191	9051.447		
9	R140	9946.645	9049.971		

登録 終了

2 3 [座標・地番リスト] に追加されたことを確認後、[登録] をクリックします。

帳票OCR

座標地番リストを出力しアプリケーションを終了します。
※作業を保存する場合はホームから保存してください

はい いいえ(N)

4 メッセージを確認して[はい] をクリックします。

座標地番属性の設定

座標設定

プロットマーク(M) ☒ 1.0-1-1

☐ 座標・地番の上書き条件を設定する(Q)

座標: 点名 が同じであれば、上書きする

地番: 地番名が 同じであっても、上書きしない (追加登録)

☐ 座標Noの間詰めを行う(S)

☐ オフセットを指定する(Q) オフセット(S) 0

地番設定

線種(L) ー ペンNo(P) 1

☐ 地番Noの間詰めを行う(I)

☐ オフセットを指定する(P) オフセット(B) 0

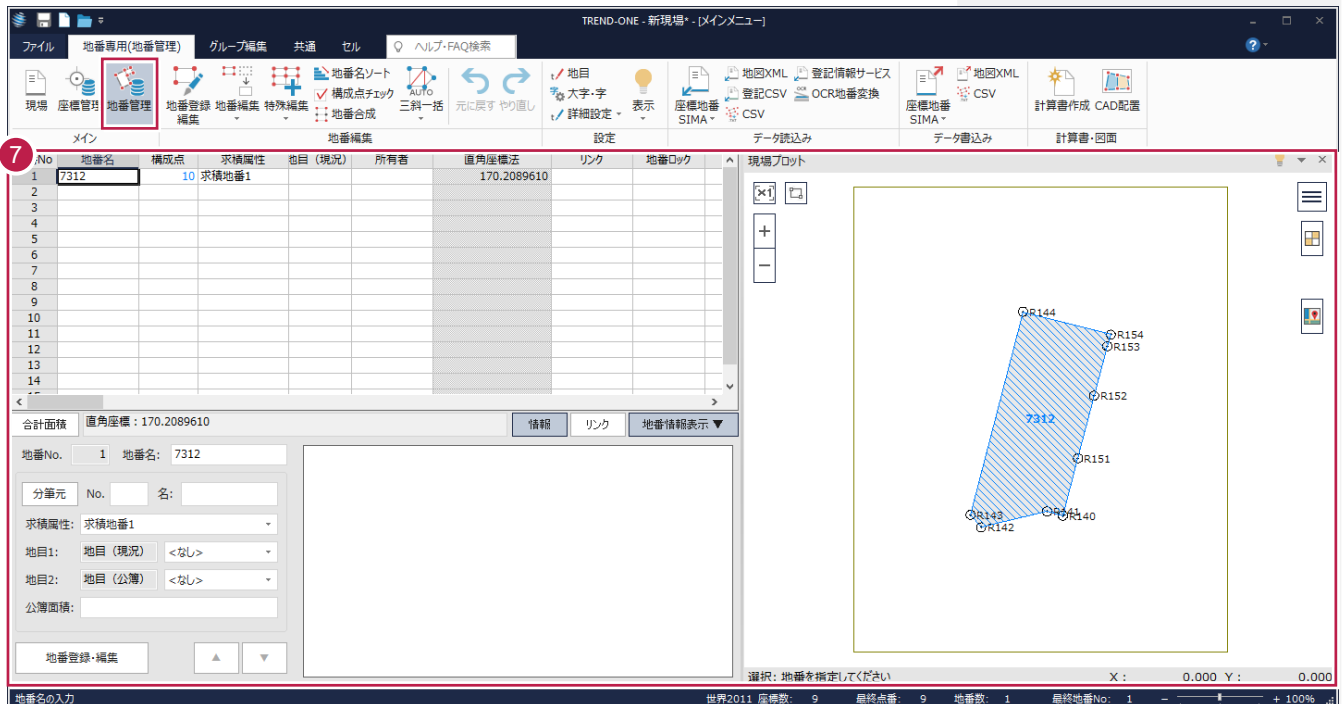
OK キャンセル

5 座標や地番に関する設定を確認し、[OK] をクリックします。



6 メッセージを確認して
[OK] をクリックします。

7 《地番管理》で登録された
地番を確認します。



同一座標または名称が存在する場合、[状態] にメッセージが表示されます。

[編集] より、統合もしくは削除をおこなってください。

各コマンドについての詳細は、ヘルプを参照してください。

